

街並み・文化を守る 空き家状態の京町家を宿泊施設に再生
3年で売上高13億超・前年比約150% 地域活性と共に成長
～町家の保全を目的としたイベント4月15日に東京・京都で開催～

京都エリアの収益用物件売買や運営管理を行なう株式会社レ・コネクション（本社：京都市下京区、代表取締役：奥田 久雄）は、古きよき京都の街並みを守るという地域貢献を果たしながら、前年比約150%増と順調な成長を遂げています。

当社は2016年に創業し、今年4月5日で3周年を迎えました。文化的価値のある京町家の保全と街の活性化を図るべく、「人を結び 街を紡ぐ」をコンセプトに、不動産売買や資産運用、宿泊施設の運営までトータルにプロデュース。京都の不動産動向を知り尽くした目利き力と独自の情報ネットワークを活かし、戸建て、マンション、ホテルの仕入れ、販売、仲介、海外に向けた販売など幅広いサービスを提供しています。

特に、京町家の一棟貸しを中心に30施設以上の運営実績があり、今期中に50施設まで拡大することを目標としています。また、新たな取り組みとして、京町家の保全を目的としたイベントを4月15日に東京と京都で開催いたします。



宿泊施設「紡 三十三間堂（つむぎ さんじゅうさんげんどう）」

世界から注目、京都の不動産課題 1日に2.2軒が失われている“京町家”

2017年京都府の発表によると、京都の外国人宿泊客数は約361万人で前年の326万人を上回り、5年連続で過去最高を更新。外国人観光客から強い支持を受ける日本有数の観光地です。その影響もあり、昨今、京都の不動産は、日本人だけでなく中国や欧米などの外国人投資家にも人気となっています。一方、約4万8千戸あると言われる京町家のうち、約5千戸が空き家状態です（京都市「京町家まちづくり調査」より）。現在、京町家の解体が進み、1日に2.2軒の京町家が失われている実態があります。京町家は100年以上の歴史を持つ建物が多く、取り壊してしまうと二度と復元することができません。

収益用物件売買、リノベ、宿泊施設運営まで一元管理

当社では、京町家の持つ文化の保持に京町家を投資物件として着目し、宿泊施設への再生に取り組んでいます。不動産の仕入れから企画・提案、施工、運営管理、清掃までをワンストップで行うことでゲストのニーズをきめ細やかに把握し、宿泊施設づくりを行っています。また、近隣住民の方々に宿泊施設に対する理解を求め、”説明会の開催”や”24時間体制で多言語対応可能なスタッフを常駐”させるなど、安心と信頼を構築する関係づくりに努めています。

ただ「泊まる」だけでなく“文化”や“歴史”を体感 平均稼働率 8 割以上をキープ

当社が運営する宿泊施設『紡（つむぎ）』では、一日一組限定の一棟貸し宿を主に展開しています。宿泊は「泊まる」こと自体を最高の体験にさせていただくため、以下のような取り組みをおこなっています。

【特徴① 京町家の歴史や文化を体験できるリノベーション】

リノベーションでは、魅力を最大限に引き出し、不動産の価値を高めるべく、各々の物件にあった企画を提案。丈夫な柱や梁はできるだけ残し、坪庭を望むように配された浴室は日本らしさを感じさせ、和紙で作られた淡い灯りの間接照明を設置するなど、随所に京町家の情緒を感じられるしつらえを施しています。



京都駅前にある専用レセプション

【特徴② ゲストに寄り添ったおもてなしサービス】

京都駅前に専用レセプションがあり、チェックイン時には各施設まで送迎を行っているのも当社の大きな強みです。日本語・英語・中国語など多言語対応可能なスタッフが24 時間体制でゲスト対応を行っており、迅速かつ丁寧な対応で、多くの宿泊客の高評価を得ています。

また、繁忙期と閑散期の差が非常に大きい京都の特性をかんがみ、フレキシブルな価格調整やリピーター施策などの閑散期対策を行うことで、平均 8 割以上という高い稼働率を維持しています。



宿泊施設で京都の魅力をさらに発信

今後、京都では簡易宿泊営業に関する規制がますます厳しくなる中、対応できない事業者は淘汰されていきます。当社はこれまでの実績を活かし、宿泊施設『紡（つむぎ）』を通じて京町家の再生に取り組んでいきます。

京町家を再生し、文化を守る事業に多くの方に興味を持っていただくため、インターネットを通じて個人が不動産事業に気軽に投資できるクラウドファンディングや地域連携のイベント等を積極的におこなっていきたくと考えています。



その一環として、不動産クラウドファンディングサービスを運営するクラウドリアルティ社と共同し、町家の保全を目的としたイベント「町家再生に貢献する不動産投資～世界が注目する京都の不動産の見極め方～」を4月15日に東京と京都で同時開催致します。当日は京都会場と東京会場をオンラインでつなぎ、当社代表の奥田より「町家再生に貢献する不動産投資」の魅力と、京都の不動産動向について紹介する予定です。(※)

当社では、地元企業として、訪日外国人、日本人観光客、そして京都で暮らされる方それぞれが快適に過ごせる環境を目指し、宿泊施設の運営を通じ、地域の活性化に貢献してまいります。

2019年の3月期決算では、売上高 **13 億円超え**、前年比約 150%増と順調な成長を遂げています。
次年度は 150%増の売上高 **20 億円超え**を目指してまいります。

※「町家再生に貢献する不動産投資～世界が注目する京都の不動産の見極め方～」についてのご取材は、
広報事務局（担当：杉村）までご連絡をお願いいたします。

TEL:03-5411-0066 携帯：070-1389-0175 E-mail：pr@netamoto.co.jp

会社概要

社名	株式会社レ・コネクション
代表者	代表取締役 奥田 久雄
所在地	〒600-8491 京都市下京区室町通綾小路上る鶏鉾町 500 番地 鶏鉾ビル 3F
電話番号	0120-14-6200 075-352-8600
FAX 番号	075-352-8700
事業内容	不動産流通業 不動産総合コンサルティング 新築建築・リフォーム 宿泊施設の企画・販売・運営
ホームページ	https://re-connection.co.jp/
宿泊事業	https://re-connection.co.jp/guesthouse/

<報道関係者お問い合わせ先>

レ・コネクション 広報事務局
TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788
E-mail：pr@netamoto.co.jp
担当：杉村（携帯：070-1389-0175）